



3ポジション バックステップキット 取扱説明書

(リアディスク専用)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解の上ご使用下さいませ
お願い致します。

商品番号 : 06 - 13 0012
適応車種 : Ape100 / Type D
フレーム番号 : HC13 1000001 ~

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、
予めご了承下さい。

~ 特 徴 ~

フットレストの位置を3段階変更可能なバックステップキット。
1 段目は純正位置より約135mmバック
2 段目は純正位置より約135mmバック 約10mmアップ
3 段目は純正位置より約135mmバック 約20mmアップ
ハンドルやシート高さ、使用目的に合わせてフットレストの位置変更が可能です。
ペダル、ステッププレート、ポジションプレートの部品は左右共通の共通ネスデザイン。
ペダル位置は足の大きさに合わせ2パターンの変更が可能。(フットレスト中心から130mmと140mm)
シフトチェンジは最適な比率により、フィーリングを向上させています。

正しく安全にご使用して頂くために必ずお読み下さい

注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。
作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因となります。)
ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
この製品の取り付けには、加工を伴います。加工作業をする際は、目、顔、手を、必ず保護して作業を行ってください。
(目にキリコ等が入ると失明の恐れがあります)
走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

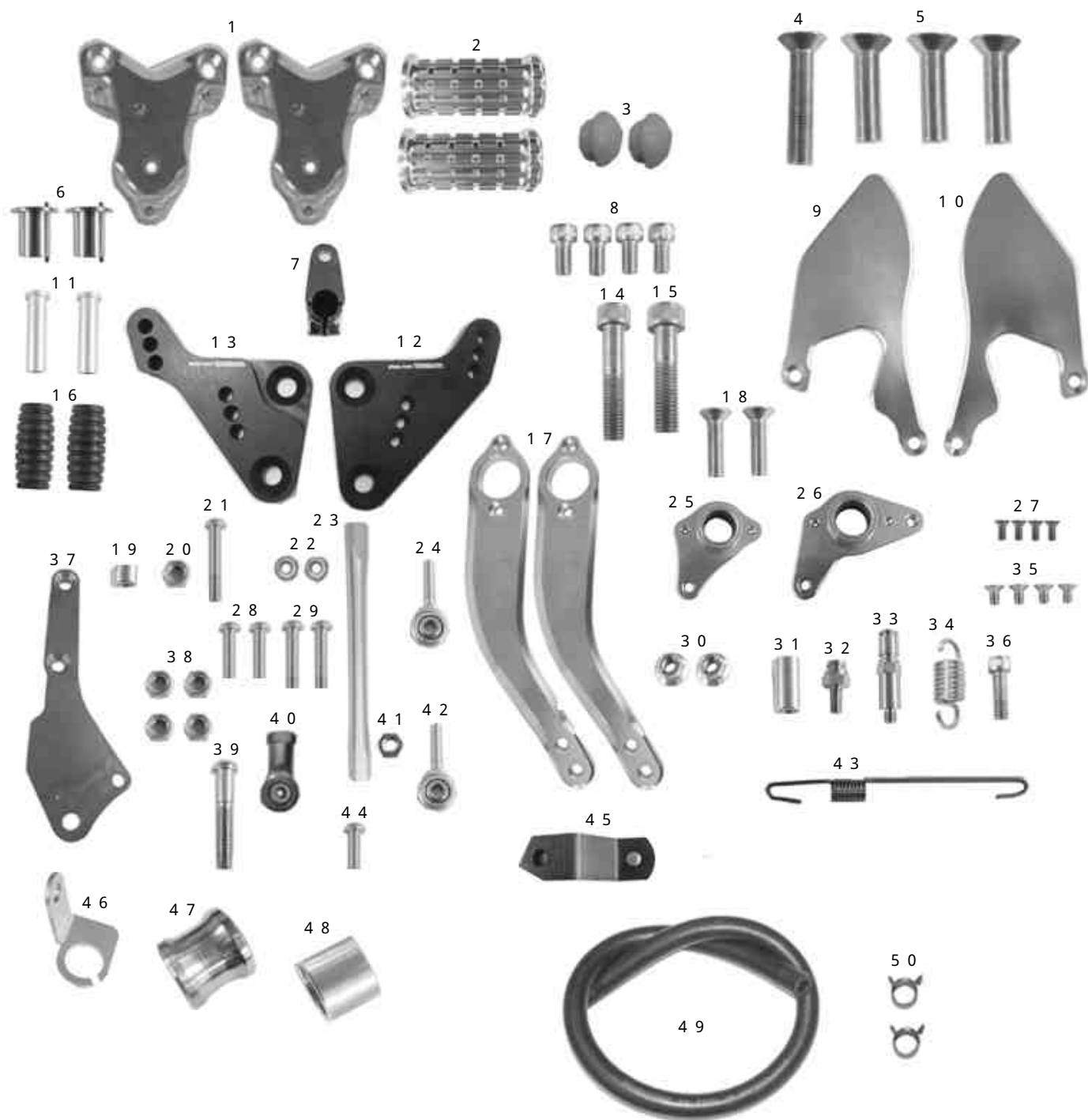
上記に示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。

補修部品につきましては商品番号及びリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。
この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。
取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は、その賠償の責を一切負いかねます。
当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
他社製品とのマッチングのお問い合わせは、ご遠慮下さい。
商品是一部組込み済みの物があります。取り付け要領は補修時の参考にして下さい。

弊社製品を取り付けする場合、ピリオンステップを取り外す必要があります。 タンデム走行が不可となります。
ダウンタイプマフラーについては弊社製ボンパーマフラー(04 02 804)が対応しております。
未対応品 ・トラックロード(04 - 02 - 254) ・ボンパーL(04 - 02 - 2583)
・ベーシック(04 - 02 - 261) ・ベーシック(スリップオンタイプ)(04 - 02 - 261)
弊社製品を取り付けた場合、ノーマルリアブレーキホースは使用出来ません。各仕様にあった商品をご購入下さい。
APE100 TYPE D用(06 08 0189)
APE100 弊社リアディスクハブ装着車(06 08 0186)
APE100 リアディスクハブ装着車(06 08 0187)
サイドスタンドを取り外す必要がある為、下記製品が必要になります。
弊社製サイドスタンドブラケット(06 08 0183)
ホンダ純正品
・サイドスタンドバーCOMP.(50530 GEY 000ZA)
・サイドスタンドスプリング(50535 KW7 900)
ドラム車で使用する場合、リアディスク化が必要となります。
ノーマルキックスターアームが使用出来なくなる為、弊社製NSF100用キックスターアーム(02 08 0044)が別途必要になります。弊社製アルミ鍛造キックスターアーム(09 10 0021)は対応していません。
又、NSR50、ドリーム50純正キックスターアームも対応していません。

~ 商品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	ステッププレート	2	50631-GBJ-T02	1
2	フットレスト	2	50640-GBJ-T02	1
3	フットレストエンド	2	50641-181-T00	1
4	フラットヘッドスクリュー 10X50(P=1.25)	1	00-00-0406	1
5	フラットヘッドスクリュー 10X40(P=1.25)	3	00-00-0405	1
6	ペダルカラCOMP.	2	24100-GBJ-T00	1
7	チェンジアーム A	1	24702-181-T00	1
8	ソケットキャップスクリュー 8X16	4	00-00-0390	5
9	ヒールガード L	1	50721-GBJ-T11	1
10	ヒールガード R	1	50722-GBJ-T11	1
11	ペダル	2	24701-181-T00	1
12	ポジションプレート L	1	50631-GEY-T01	1
13	ポジションプレート R	1	50630-GEY-T01	1
14	ソケットキャップスクリュー 8X50	1	00-00-0394	2
15	ソケットキャップスクリュー 8X45	1	00-00-0743	5
16	ペダルラバー	2	06-08-0005	1
17	ペダルアーム	2	24704-GBJ-T02	1
18	フラットヘッドソケットスクリュー 6X30	2	00-00-0119	4
19	カラ 6.3X13X4	1	43513-GEF-T00	1
20	ロックナット 6mm	1	00-00-0533	10
21	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X40	1	00-00-0745	2
22	六角ナット 6mm	2	00-00-0128	10
23	チェンジロッド	1	24731-GEY-T01	1
24	ロッドエンド 6mm (オネジ)	1	00-00-0536	1
25	チェンジアームCOMP.	1	24600-GBJ-T00	1
26	ブレーキアームCOMP.	1	24800-GBJ-T01	1
27	フラットヘッドソケットスクリュー 4X14	4	00-00-0397	5
28	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X20	2	00-00-0084	5
29	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X25	2	00-00-0126	5
30	フランジロックナット 8mm	2	00-00-0080	5
31	カラ 6.2X9.5X17	1	46503-KRL-T00	1
32	スプリングフック A	1	43531-GBJ-T01	1
33	スプリングフック B	1	43532-GEY-T01	1
34	スプリング	1	46514-GBJ-T01	1
35	フラットヘッドソケットスクリュー 5X10	4	00-00-0389	5
36	ソケットキャップスクリュー 6X20	1	00-00-0721	5
37	マスターシリンダーホルダー	1	43512-GBJ-T03	1
38	ロックナット 6mm (低Uナット)	4	00-00-0005	5
39	プッシュロッド	1	43531-GEF-T00	1
40	ロッドエンド 6mm (メネジ)	1	00-00-0124	1
41	六角ナット 6mm (左)	1	00-00-0129	10
42	ロッドエンド 6mm (オネジ左)	1	00-00-0123	1
43	スプリング	1	00-06-0056	1
44	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X15	1	00-00-0407	5
45	リザーバータンクステー	1	43610-GEY-T00	1
46	ブレーキスイッチステー	1	46504-KRL-T00	1
47	マウントカラ-R	1	24740-GEY-T01	1
48	マウントカラ-L	1	50622-GEY-T00	1
49	オイルホース 500mm	1	00-07-0011 (1000mmバンド付)	1SET
50	ホースクランプ	2	00-00-0087	4

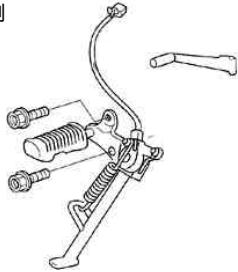
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

セット内容を、ご確認下さい。

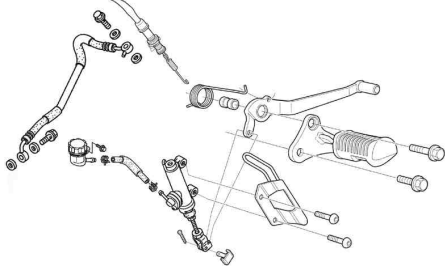
- △注意：作業に適した工具を用意する事。
- △注意：エンジン及びマフラーが冷えている事。
- △警告：水平な場所で車両を安定させる事。

ホースやカップ内にあるリアブレーキオイルを全て抜き取りブレーキホースを取り外します。レーシングスタンド等を使用し、車体を確実に支え、キックスターアーム、ステップ周辺部品、ピリオンステップを取り外します。

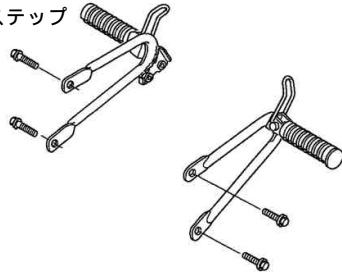
チェンジ側



ブレーキ側



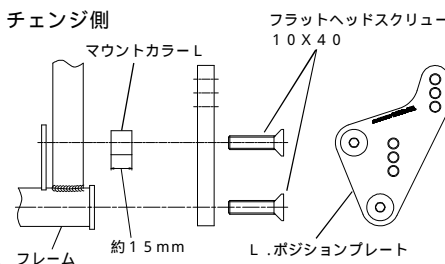
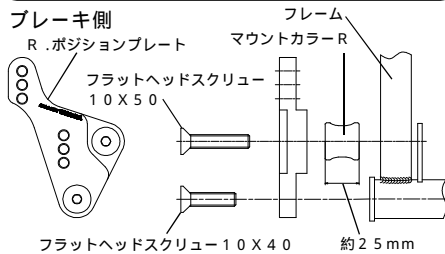
ピリオンステップ



ブレーキスイッチはカブラハーネスと繋げたままにして下さい。

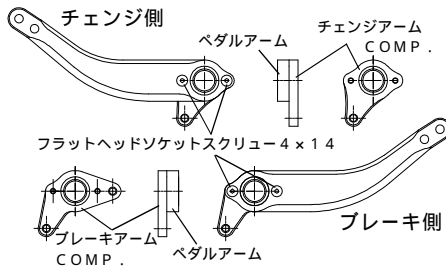
下記の図を参考にし、L・R ポジションプレートをフレームに取り付けます。

- △注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布する事。
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 2.5 \text{ N} \cdot \text{m} (2.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



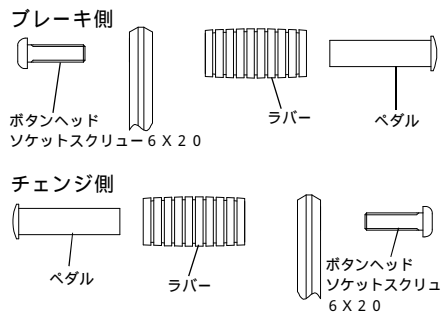
チェンジアームCOMP.とペダル(ブレーキアームCOMP.とペダル)をフラットヘッドソケットスクリユ4×14で組み付けます。

- △注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布する事。
- △注意：組み付け時の方向に注意する事。
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリユ4×14
 $T = 2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

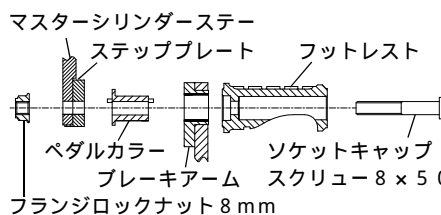
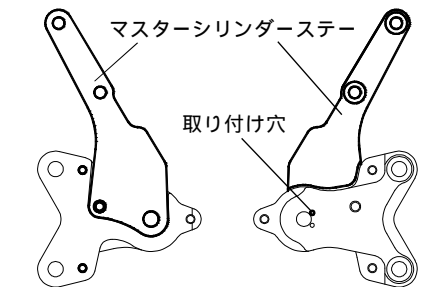


好みの位置に合わせてブレーキ側、チェンジ側のペダルをボタンヘッドソケットスクリユ6×20、ラバー、ペダルの順に組み付けます。

- △注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリユ
6×30、6×20
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

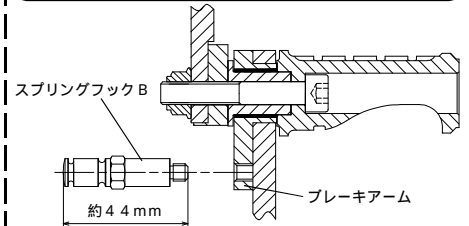


ブレーキ側にマスターシリンダースター、ステッププレート、ペダルカラー、ブレーキアーム(ペダルを組み込んだ状態)フットレストの順に組み込み、ソケットキャップスクリユ8×50をフランジロックナット8mmを使用し、仮締めします。ペダルカラーのピン取り付け穴位置は、上側の穴に組み付けて下さい。



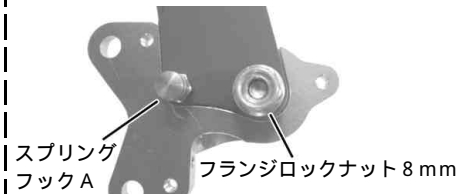
ブレーキアームにスプリングフックB(全長が長い方)を仮締めします。

- △注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布する事。
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
スプリングフックB
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

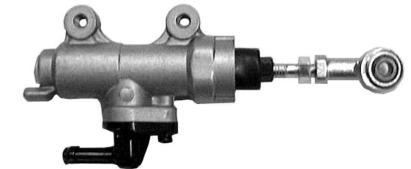


スプリングフックA(全長が短い方)をマスターシリンダースターに組み付け、締め付けます。フランジロックナット8mmを締め付けます。

- △注意：必ず規定トルクを守る事。
スプリングフックA
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
フランジロックナット8mm
 $T = 2.3 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

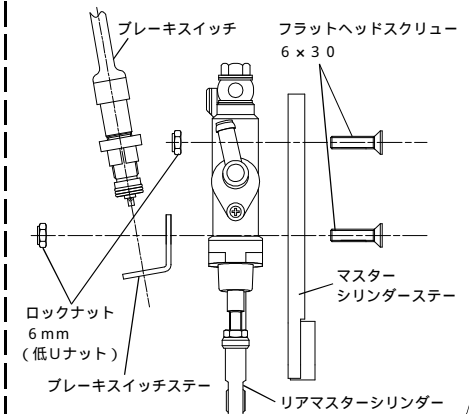


車両から取り外したブレーキマスターシリンダースターのプッシュロッド部をキット付属のプッシュロッドに取り替えます。プッシュロッドの取り付け要領については、後述(P7)に記載しています。



リアマスターシリンダースターとブレーキスイッチスターを図を参考にマスターシリンダースターに取り付けます。取り付けが完了すればリアストップランプスイッチを取り付けます。スターはフレームに沿った角度で固定して下さい。

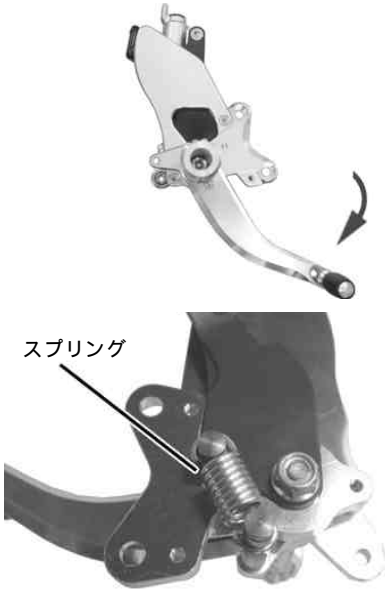
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリユ6×30
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



ブレーキ側のステッププレートにヒールガードRをフラットヘッドソケットスクリュー5 X 10で締め付けます。
締め付けが完了すればスプリングを組み付けます。

△注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布する事。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー5 x 10
 $T = 4 \text{ N} \cdot \text{m} (0.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

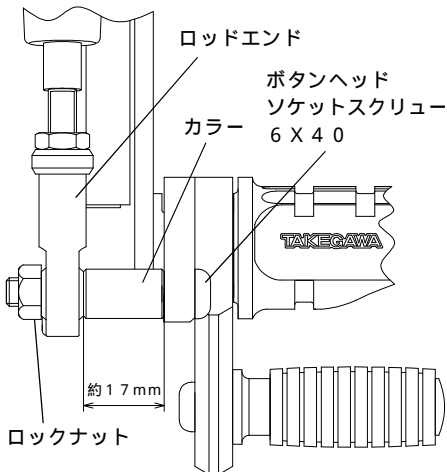


キット付属のスプリングの長さを調整し、カットします。
ストレートが長い方をカットしスプリングフックBに組み付けて下さい。
取り付け後ブレーキスイッチの調整を行って下さい。
ブレーキスイッチの調整ナットは必ず根元まで締め込んで下さい。



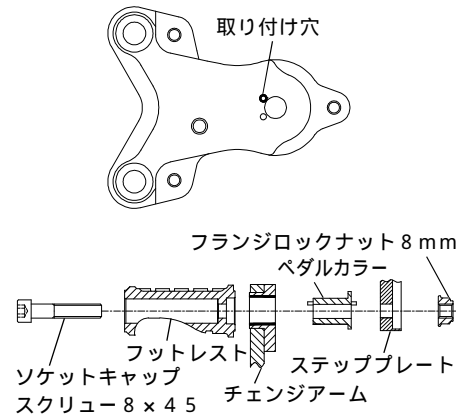
リアマスターシリンダーをボタンヘッドソケットスクリュー6 X 40、ロッドエンド、カラーの順に締め付け、ロックナット6mmで固定します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックナット6mm
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



チェンジ側に、ステッププレート、ペダルカラー、チェンジアーム（ペダルを組み込んだ状態）フットレストの順に組み込み、ソケットキャップスクリュー8 X 45をフランジロックナット8mmを使用し、締め付けます。
ペダルカラーピンの取り付け穴位置は、上側の穴に組み付けて下さい。

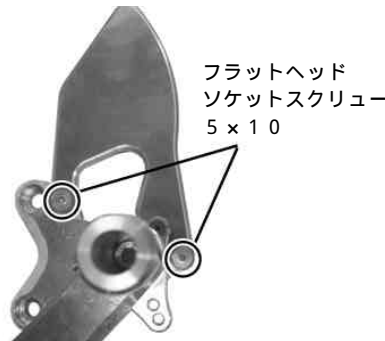
△注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジロックナット8mm
 $T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



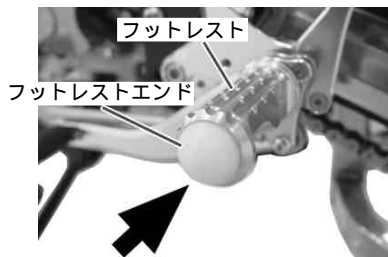
チェンジ側のステッププレートにヒールガードLをフラットヘッドソケットスクリュー5 X 10で締め付けます。

△注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布して下さい。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー5 x 10
 $T = 4 \text{ N} \cdot \text{m} (0.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

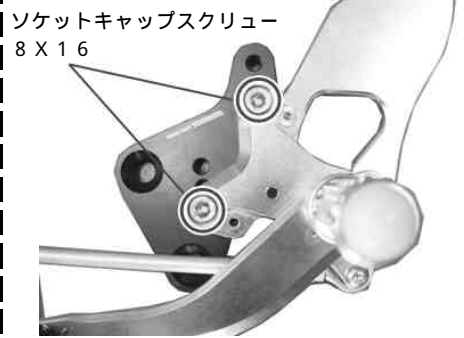


キット内のフットレストエンドをプラスチックハンマー等を使用して左右のフットレストに打ち込みます。

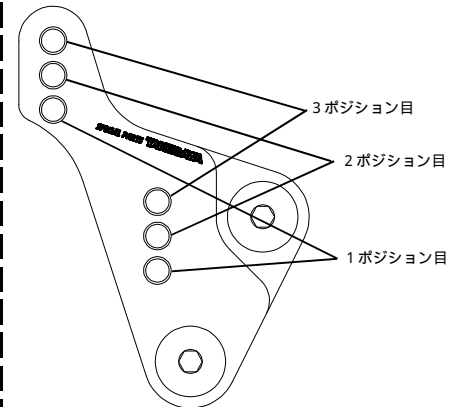


ブレーキ側とチェンジ側のポジションプレートにそれぞれ組み付けたステッププレートをソケットキャップスクリュー8 X 16を使用し締め付けます。
ポジションプレートにはステップの位置を変更出来る様取り付け穴が3パターン設定されています。
好みの位置に設定し取り付けを行って下さい。

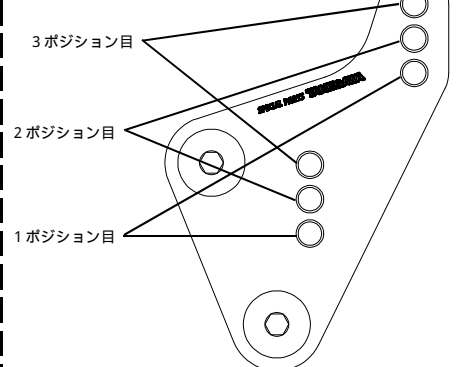
△注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー8 X 16
 $T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



チェンジ側



ブレーキ側



キット内のロッドエンド（左ネジ6mm）に六角ナット6mm（左ネジ）をねじ込みチェンジロッドのマーク入り側に取り付け、反対側にロッドエンド（正ネジ6mm）と六角ナット6mm（正ネジ）を同じ様に取り付けます。



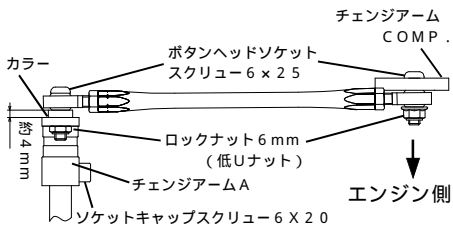
ロッドエンドは平行になる様に固定して下さい。
A寸法を同じ長さにして下さい。

チェンジアームAをアームが車両下側に向く様に取り付けます。
組み付けたロッドエンドを図を参考に取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックナット 6mm
ソケットキャップスクリュー 6X20
 $T = 10\text{ N}\cdot\text{m} (1.0\text{ kgf}\cdot\text{m})$



下側から見た図



別売のキックスターアームを取り付けます。
キックスターアームの取り付け位置によっては各部と干渉する可能性があります。
その場合キックスターアームのキット内に付属している、クッションをR.サイドカバーの干渉する位置へ取り付けして下さい。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 20\text{ N}\cdot\text{m} (2.0\text{ kgf}\cdot\text{m})$



マスターシリンダーCOMP.のプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、六角ナット6mm(正ネジ)を締め付けロックします。
キックスターアームを踏み抜いた時にペダルが干渉しない位置に調整します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10\text{ N}\cdot\text{m} (1.0\text{ kgf}\cdot\text{m})$
△注意：各ポジションに変更した場合でキックアームに干渉しない位置が変わります。
必ずポジション変更後はブレーキアームの位置に調整を行って下さい。



リアスイングアームがフルボトムしてもブレーキホースCOMP.が突っ張らない様ホースを取り回し、バンジョーボルトを規定トルクで締め付けます。
ノーマルのブレーキホースは使用出来ません。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 13\text{ N}\cdot\text{m} (1.3\text{ kgf}\cdot\text{m})$



他の部分とブレーキホースが干渉しない様タイラップで固定し、余ったタイラップは、ニッパー等で切り取ります。



リザーバタンクにリザーバタンクステアをボタンヘッドスクリュー6x15を使用して締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10\text{ N}\cdot\text{m} (1.0\text{ kgf}\cdot\text{m})$

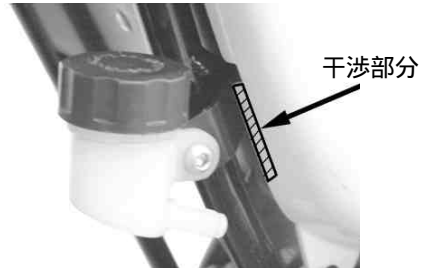


R.サイドカバーを取り外し、リザーバタンクステアをフレームR.側のエアクリーナーケース取り付け穴に固定します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 12\text{ N}\cdot\text{m} (1.2\text{ kgf}\cdot\text{m})$



STDエアクリーナー車はエアクリーナーボックス取り付けボルトを使用して下さい。
弊社製エアフィルター使用車はエアフィルターステア取り付けボルト及びリナットを使用して下さい。
R.サイドカバーを取り付ける場合、リザーバタンクステアと干渉する部分をカットして下さい。



オイルホースを適当な長さに切断し、リザーバタンクとマスターシリンダーのコネクター部に取り付けてホースクランプで固定します。
ポジションを移動させても問題無い長さにして下さい



最後に各部の締め忘れが無いかをチェックして下さい。

～リアマスターシリンダーのプッシュロッド取り付け要領～

マスターシリンダーサブASSYの6角ナット、ブレーキロッドジョイント、ブーツ、プッシュロッドナットを取り外します。

△注意：ブーツをやぶらない様注意する事。



プッシュロッドナット | 6角ナット | 6角ナット
ブーツ | ブレーキロッドジョイント

マスターシリンダーのプッシュロッドを止めているサークリップを外し、プッシュロッドを取り外します。

△注意：部品の飛び出しに注意する事。



キット内のプッシュロッドにプッシュロッドワッシャのくぼんでいる方をプッシュロッドの頭の方向に入れ、プッシュロッドナットを取り付け締め付けます。

シリコングリースをプッシュロッドのピストン接触部に塗布します。



グリース | プッシュロッド

組み付けたプッシュロッドをマスターシリンダーに取り外しと逆手順で取り付けます。

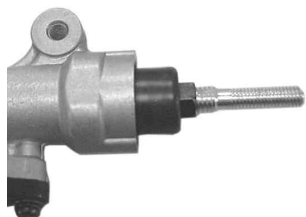
△注意：部品の飛び出しに注意する事。

△注意：サークリップが溝に確実に入っている事を確認する事。



ブーツを取り付けます。

プッシュロッドナットの溝に確実にブーツをはめて下さい。



～エア抜き要領～

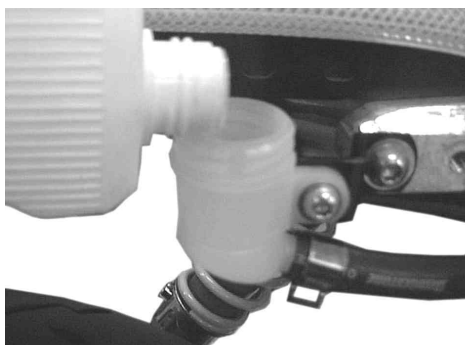
オイルホースの取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダーCOMP のコネクター部に取り付けホースクランプで固定します。

ポジションの変更をしてもホースが張らない様な長さにして下さい。



オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

△注意：ブレーキフルードは振ったりして気泡を混入させない事。



リアキャリアのブリーダーバルブに透明なホースを繋ぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。ブリーダーバルブを1/2回転緩めて、ブレーキペダルを踏む、放すを繰り返し操作し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。



リアキャリアのブリーダーバルブを締め付けます。

1. ブレーキペダルを踏んだままにしてブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付けます。
2. ブレーキペダルをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで1、2の操作を繰り返します。

時々、ブレーキフルード液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。

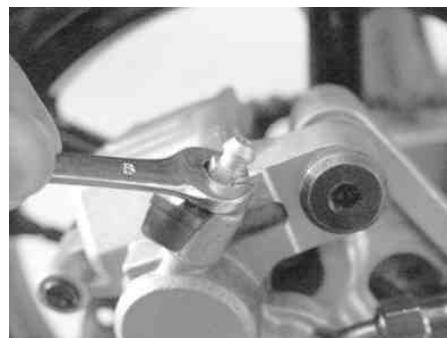
ブリーダーバルブからエアが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアの混入を確認します。

ペダルにスポンジな感覚がある場合は、再度エア抜きを行って下さい。

エアの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m} (0.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



オイルカップ上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

△警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。

万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>